

## 健康・生きがい就労関連 就労開発・支援事業

(担当：遠座)

### 8月の動き 健康・生きがい就労及び自治体関連の進捗

#### 就労開発・支援事業

(各地の健康・生きがい就労トライアルの動き)

##### ●豊中市

1日(火)とよなか雇用創造協議会から12月14日豊中市豊中しごと・くらしセンターで行なわれる雇用促進イベントでの講演依頼がありました。「人生後半の“ハタラク”を考える。健康と生きがいづくりに向けて」と題してお話する予定です。

##### ●シルバー人材センター関連

7日(月)シルバー人材センターの事務システムの7割のシェアをもつ野村総研関係会社：NR I 社会情報システム社(東京都江東区木場)を大阪ガスネットワーク金澤部長、ITスタートアップ企業Arblet社清水代表と一緒に訪問し、シルバー人材センターの課題やそれに対するお役立ちについて意見交換しました。同社とは23日にもオンラインで意見交換を行い、繋がりが深い甲賀市シルバー人材センターを9月14日に一緒に訪問し、同センターのDX化についてヒアリングを行なうことになりました。

##### ●長野県小諸市議会議員の視察対応

8日(水)宝塚市役所に小諸市市会議員7名と事務局1名が来訪され、宝塚市地域福祉課の守川課長と健康生きがい就労トライアル事業について説明しました。7月の茨城県議員団同様活発な質問があり、健康生きがい就労トライアルに対する関心の高さを感じました。

##### ●聖隷福祉事業団

16日(水)社会福祉法人聖隷福祉事業団関西採用センターを大阪ガスネットワーク金澤部長、と訪問し、マッチングアプリわくわくワークsの利用に関する意見交換を行ないました。アプリの利用については、世の中にたくさんあるスマホアプリの中でそれを使ってもらう(日頃注意を向けてもらう)ためには、それ相応の仕掛けが必用であるなどの意見が出されました。

また、福祉業界での(求人)採用は従業員などの縁故者が多く、聖隷福祉事業団もそのルートの強化をしたいとの意向を聞きました。

##### ●高槻市

22日(火)高槻市役所にて、第2回目の健康生きがい就労トライアル実施に向けた打合せを同市長寿介護課、大阪府福祉部地域支援グループ、当NPO中江副理事長と一緒に行ないました。9月中にトライアル参加予定の介護事業所向け説明会を行ない、10月23日に高槻市役所にて市民向け募集説明会をすべく、10月の高槻市の広報誌に募集記事を載せることになりました。

##### ●大阪府

28日(月)大阪ガスネットワーク金澤部長と一緒に大阪府庁別館を訪問し、大阪府福祉部高齢介護室地域支援グループと2025年大阪・関西万博ボランティア及び今年11月インテックス大阪にて開催される(子育て支援)「みらいのたからばこ」有償ボランティアについてシニア参加の可能性について意見交換をしました。2025万博では日本ガス協会のガス館(大阪ガス担当)でシニアのプチ就労も検討されています。

##### そのほか

●応用老年学会大阪大会シンポジウムの開催について  
10月29日(木)14~16時で、大阪大学会館にてシンポジウム3「健康・生きがい就労トライアルの実践報告」を実施します。ご関心のある方はご参加下さい。

URL: 第18回 日本応用老年学会大会 - 大会プログラム (google.com)

##### ●宝塚市

宝塚市から、9月から始まる審議会「宝塚市協働のまちづくり推進会議」委員を委嘱されました。遠座のほか橋之爪理事も委嘱されています。

### 9月の予定

- 1日(金)大阪府高齢者大学、シルバー・ボランティア連絡協議会訪問
- 14日(水)甲賀市シルバー人材センター訪問
- 25日(月)宝塚市立老人福祉センター運営委員会
- 27日(木)大東夕学第3回にて講演など

### 啓発・研修事業分野 (担当：山口) スマホ講座関連

\*フレミラ宝塚

8月の「初心者向け暮らしに役立つスマホコース」のiPhone講座(午前)、Android講座(午後)は、夏休みでした。10日にはスマホ講座のチューターの皆さんで「チューターの集い!」を開催して1学期のチューターとしての感想・反省点、お困り事などをお伺いしました。  
\*ひょうごボランティア基金地域づくり活動事業  
シニア向けスマホ講座の教材整備(標準化)を8月6日、13日、20日の3日間こころで行い、現存のパワーポイント資料の見直しを実施しました。

### 9月の予定

\*フレミラ宝塚

iPhoneとAndroid各コース「初心者向け暮らしに役立つスマホコース」は、2学期が始まり各クラス共9月7日、14日、21日に開催されます。  
\*ひょうごボランティア基金地域づくり活動事業のスマホ講座の教材整備(標準化)は、継続して9月3日と10日に実施する予定です

### 「ひょうごボランティア基金助成事業」 進捗状況報告 (井川)

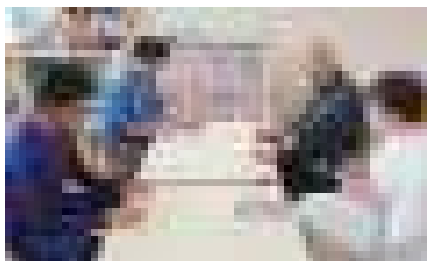
「ひょうごボランティア基金助成事業」の進捗状況についての報告をいたします。

さまざまなキャリアを経てきたシニアたちが、第2、第3のキャリアとしてイキイキと活躍している姿を見、お話を伺っているとこちらまでさまざまな可能性を感じ、わくわくします。その感動やパワーを少しでも多くの皆さんに伝えることができたら幸いです。

右の①から④で、その一部をご紹介します。

他にも、貴重品検査検定、印刷オペレーター、出張料理人、ゴルフ場ポーター、福祉リフォーム、遺品整理士、ヘアカラーオーナー、宅食配達人、包丁研ぎ師、リメイク職人、駐車場鑑定人…などのお話を聞き、マルチステージ時代の働くシニアたちのさまざまなリアル(喜び、努力していることなど)を感じています。

- ①『企業戦士から子どもたちのヒーロー・保育士へ』。  
定年後は、企業顧問、時々保育士。  
(65歳)



(取材風景)

2年前に保育士の資格を取得。娘世代の忙しさをサポートしたいと、定年後は企業の顧問をしながら保育士に一。子どもたちの笑顔とパワーに癒されるそうです。

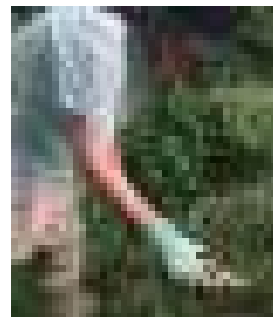
- ②『海外営業からおもてなしサイクルガイドへ。語学力と海外経験を活かし、日本の魅力をアピール。』(75歳)

とても炎天下を3時間ガイドした後とは思えないパワフルさ。喋れるのは、10ヶ国語以上。海外VIP御用達。満足指数は笑顔とチップ。



- ③『都市部にグリーンオアシスを創るガーデナー。癒しと、健康と、some moneyを求めて修行中』(63歳)

都市部にある植栽たちをより美しく輝かせるためには知識と技術、そして、愛情。別に、朝ドラの影響ではありません。



- ④『孫世代を守るんジャー。おじいがかっこいい子ども見守り隊隊員』(83歳)



毎朝8時前には、通学路に立ち、子どもたちに交通マナーを指導。子どもたちの笑顔と成長するのが何よりの楽しみ。子どもたちが『おじい、おじい』と呼んでくれるから、暑くても平気。少し小遣いにもなるし、いいことしかない。



### ここおる通信

(担当：橋之爪、堀内)



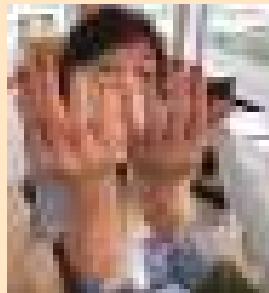
#### 「健康イキイキチェック & 福祉ネイル」

ここおるでは、「健康イキイキチェック & 福祉ネイル」を第3木曜に開催しています。福祉ネイルリストさんに来ていただき、参加者は、爪のチェックやケア、お湯で落としやすいカラーネイルができます。

8月は、地域のシニア女性がこぞって利用されました。ネイルサロンは恥ずかしくて行けない、この歳で…なんて言って遠慮されていた方も、あなたもやろうよ！と誘われてチャレンジ！どこかお出かけしようかしら？とウキウキで帰られました。

何事もチャレンジ！ですが、年齢を重ねるごとに消極的になりがち。だから小さなことでも、そっと応援したり後押しできる、ここおるがそんな存在であれたらと思ったひとときでした。

(橋之爪)



#### 「ゆるっとウクレレ」

8/24 (木)に「ゆるっとウクレレ」と称して、1回で完結するウクレレ教室がここおるで開催されました。

初体験の参加者は、最初は指の押さえが上手にできないようでしたがスリーコードを覚えるだけでユーミンなどの身近な曲を弾けるとあって、わずかの時間にぐんぐん上達し、コツをつかんだあとは時間が足りないぐらい楽しい時間を過ごされたようです。

これまでもそうでしたが、ウクレレは小さくて気軽に弾け、値段も手頃なことから、参加者の多くは購入を検討されてるようです。ここおるでは唯一の音楽分野のイベントですので、今後も継続して地域の方にお楽しみいただきたいと思います。(堀内)

